

このイベントでああなたの介護のイメージが変わる？
介護の仕事を楽しむ6名のプレゼンターが
介護の魅力を語り尽くします。

NONOICHI KAIGO LABO

ののいち 介護ラボ

2017年11月12日(日) 15:00～

- 日 時 / 2017年11月12日(日) 15時～17時半(イベント) 18時～20時(交流会)
- 場 所 / ロイヤルハワイアンテーブルイースト(石川県野々市市本町6-22-1 TEL 076-246-6580)
- 参 加 費 / 500円(交流会は飲食代として別途5,000円/飲み放題付)
- 共 催 / ののいち介護ラボ実行委員会、石川県介護福祉士会、野々市市
- 問 合 せ / ののいち介護ラボ実行委員会事務局(金沢南ケアハウス内)
担当: 中野朋和 TEL 076-227-5866 FAX 076-227-5867



本イベントの趣旨

H27年度より、野々市版地域包括ケアシステム基盤整備事業「楽しく、美しい人生をデザインする」と題したワークショップを「運動」「食」「仕事」「住まい」「医療」「介護」の市民チームに分かれ、取り組んでいます。地域包括ケアシステムとは、何歳になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の仕組みのことです。実現するためには市民や医療・介護の専門職などが一体となって支え合う体制をつくる必要があります。

今回は、ワークショップの一環として、石川県介護福祉士会と「介護」チームが協働イベントを開催することとなります。

ののいち介護ラボとは

介護のやりがいや楽しさを理解してもらい介護のイメージアップを図る取り組みです。

介護人材のすそ野を広げていくことにより、団塊の世代が75歳以上となる2025年に懸念されている介護人材の不足を解消していくとともに、介護職の離職率を軽減させることを目指します。



第1部 プレゼンテーション

- ・越野 悠成 専門学校アリス学園 学生
- ・濱崎 瑛 特別養護老人ホーム富樫苑 介護職
- ・長戸 優也 有料老人ホーム太陽のプリズム藤江 管理者
- ・坂井 花緒 野々市市社会福祉協議会 訪問介護事業所 介護職
- ・勝田 朋恵 小規模多機能 憩いの家 介護職
- ・瀧内 貫 (株)studio-L コミュニティデザイナー

第2部 徹底討論会

【介護の人材不足について】

- ・野口 晃 野々市よこみやクリニック 医師
- ・大倉 清美 老健ホームいしかわ 介護職
- ・中源 真吾 (株)デー・アイそよ風 管理者
- ・雄谷 武史 福サポいしかわ 社会福祉協議会職員
- ・吉村 宏成 大原学園 学生

【介護職の人材育成について】

- ・加藤 洋平 メディカルらいふクリニック 医師
- ・鹿田 裕美子 専門学校アリス学園 教師
- ・宮前 真弓 居宅介護支援事業所富樫苑 ケアマネジャー
- ・板本 真 特別養護老人ホーム福寿園 介護職
- ・中野 朋和 金沢南ケアハウス 管理者



参加申し込み

FAX 076-227-5867 E-mail mcarehouse@jintikai.com

ののいち介護ラボ実行委員会事務局（金沢南ケアハウス内）担当：中野
参加ご希望の方は下記の内容をFAX,E-mailのいずれかでお送りください

お名前 性別 年齢 歳

職業（福祉関係者は所属先をご記入ください）

ご住所 連絡先

イベントのみ参加

交流会のみ参加

イベント・交流会とも参加